

重点施策 状況確認表

基本目標 施策の方向性 施策	主な取組	掲載 ページ	担当課	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	中間改定に向けた検討		2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	
				取組実績	取組実績	取組実績	取組実績	2021年度～2023年度における総括		具体的な予定事業 2025年度	具体的な予定事業 2026年度	具体的な予定事業 2027年度	具体的な予定事業 2028年度	具体的な予定事業 2029年度	具体的な予定事業 2030年度	
								取組の総括 (成果・課題等)	計画期間終了（2030年度） までの進捗状況・見直し							
重点施策1	●多様な自然環境の保護・保全と豊かな自然の保全・活用															
	「特定地区における保護・保全活動の実施」 保護・保全活動の具体的な内容の検討	環境課（環境保全係）	52	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・不法投棄防止看板の設置	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・不法投棄防止防犯カメラの設置	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・せと環境塾にて特定地区の保全と保護に関する講座の開催	保全計画書に基づき清掃活動を実施できた。	引き続き実施する。	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	
	市民、事業者、学術・研究機関、市の4者連携による保全活動の実施	環境課（環境保全係）	52	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの立ち上げ ・紙芝居「蛇ヶ洞大蛇伝説」読み聞かせ動画配信	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・不法投棄防止看板の設置	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・不法投棄防止防犯カメラの設置	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動	学術・研究機関（名古屋産業大学）とも連携して保全活動の実施が行われている。	引き続き実施する。HPの有効活用を検討したい。	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	・各種団体、地域住民による蛇ヶ洞川清掃活動 ・HP蛇ヶ洞サラムンダーの運用	
	活動主体への情報の提供・共有	環境課（環境保全係）	52				「ボートツアー型組織「サステナブルせと」を設立。メルマガによる情報提供・共有。	メルマガの効果的な発信方法を探索したい。	引き続き実施する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	●特定地区の新規指定に向けた検討 「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議															
		環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	県と市民団体と連携、協力しながら、湿地の保全活動をスタートさせたい。保全活動が軌道に乗ったタイミングで、湿地を自然環境特定地区として指定を目指す。	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	特定地区指定が具体化し次第、協議を開始予定	
	新規指定候補地の詳細調査	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	「瀬戸市自然環境調査要綱」に基づき市民団体の協力のもと自然環境の現状把握を行いたい。	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	特定地区指定が具体化し次第、市民団体の協力のもと自然環境調査予定	
	新規指定地区の決定	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	県と市民団体と連携、協力しながら、湿地の保全活動をスタートさせたい。保全活動が軌道に乗ったタイミングで、湿地を自然環境特定地区として指定を目指す。	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	「特定地区自然環境調査委員会」での新規指定に向けた協議した結果で地区指定の予定	
	新規指定地区における「保護及び保全計画書」の作成・決定・周知 保護・保全のための活動主体との連携・協働体制の構築	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	-	新地区指定のタイミングで計画書作成・決定・周知 新地区指定のタイミングで体制の構築	新地区指定のタイミングで計画書作成・決定・周知 新地区指定のタイミングで体制の構築	新地区指定のタイミングで計画書作成・決定・周知 新地区指定のタイミングで体制の構築	新地区指定のタイミングで計画書作成・決定・周知 新地区指定のタイミングで体制の構築	新地区指定のタイミングで計画書作成・決定・周知 新地区指定のタイミングで体制の構築	
	特定地区におけるモニタリング調査の実施	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	「瀬戸市自然環境調査要綱」に基づき市民団体の協力のもと自然環境の現状把握を行いたい。	「瀬戸市自然環境調査要綱」策定	未定	未定	未定	未定	未定	
	身近な生態系の現状調査に向けた検討（調査方法、対象種など）	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	「瀬戸市自然環境調査要綱」に基づき市民団体の協力のもと自然環境の現状把握を行いたい。	「瀬戸市自然環境調査要綱」策定	未定	未定	未定	未定	未定	
	身近な生態系の現状調査の実施	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	「瀬戸市自然環境調査要綱」に基づき市民団体の協力のもと自然環境の現状把握を行いたい。	カククリ群生地調査	未定	未定	未定	未定	未定	
	身近な生態系の現状調査結果のデータ化及び公表	環境課（環境保全係）	52	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	「瀬戸市自然環境調査要綱」に基づく調査結果、瀬戸理科大学の水生物調査の結果等をデータ化し、公表したい。	未定	未定	未定	未定	未定	未定	
		●再生可能エネルギーの活用促進														
		●活用を促進するための支援策の充実														
		市民向けの「住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金」の継続実施	環境課（環境保全係）	54	実施	実施	実施	実施	令和5年度から補助の対象を太陽光パネルから蓄電池、断熱窓などにし、時代に合わせた内容とした。また、断熱窓という比較的安全で取り組みやすいものを補助の対象とし、幅広い市民に申請してもらえるようにした。	補助金の申請状況、社会情勢やニーズを把握し、毎年、補助対象が妥当であるか、ニーズに合ったものを補助の対象としていく。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
営農者など事業者向けの新規補助金の導入検討・運用		農林課		実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
		環境課（環境保全係） 商工観光課	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
再生可能エネルギーに関する情報提供		環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	せとまらラジオによる周知	せとまらテレビ「6月は環境月間」でローカーボンシティな瀬戸市を目指して」放送	様々な媒体により情報提供に努めることができた。	引き続き実施する。	様々な媒体により継続実施	様々な媒体により継続実施	様々な媒体により継続実施	様々な媒体により継続実施	様々な媒体により継続実施	様々な媒体により継続実施	
●大学などの学術・研究機関や事業者との連携																
新たな再生可能エネルギー導入に向けた学術・研究機関や事業者との連携・協働体制の構築		環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
学術・研究機関や事業者と連携した市民向けの普及啓発活動の実施		環境課（環境保全係）	54	実績なし	大学コンソーシアムせとにて愛知工業大学と「カーボンニュートラル意識向上への取組」するため、地球温暖化対策費補助交付者への意識調査の実施	大学コンソーシアムせとにて愛知工業大学と「カーボンニュートラル意識向上への取組」するため、市民、事業者等への意識調査実施	県と民間事業者による「脱炭素エキデン愛知」とアブリ「SPORT」により脱炭素アクションをするプロジェクトに参画検討	様々な学術・研究機関や事業者と連携できる取組を調査、実施できた。	引き続き実施する。	「脱炭素エキデン愛知」とアブリ「SPORT」により脱炭素アクションをするプロジェクトに参画。	様々な団体と手法で継続実施	様々な団体と手法で継続実施	様々な団体と手法で継続実施	様々な団体と手法で継続実施	様々な団体と手法で継続実施	
新たな再生可能エネルギーの導入可能性の検討		環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
新たな再生可能エネルギーの導入に向けた共同研究・開発に関する支援		環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
新たな再生可能エネルギー導入の運用		環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	
地域新電力導入の可能性の検討	環境課（環境保全係）	54	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	-	-	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし		
重点施策3	●多様な主体の連携強化と環境教育・環境学習の充実															
	●「パートナーシップ型組織や学術・研究機関との連携・協働の推進															
	「パートナーシップ型組織との協働事業（2者連携、3者連携）の拡大	環境課（環境保全係）	56	蛇ヶ洞川清掃活動等の実施時に各団体に声がけ	蛇ヶ洞川清掃活動等の実施時に各団体に声がけ	蛇ヶ洞川清掃活動等の実施時に各団体に声がけ	蛇ヶ洞川清掃活動等の実施時に各団体に声がけ	-	-	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	多様な主体による合同協議会の設立に向けた体制の構築	環境課（環境保全係）	56	実績なし	大府市に視察・勉強会実施	サステナブルせと設立	サステナブルせと運営	サステナブルせとの参加団体の拡大が必要	マッチングを進め、協働事業を拡大したい。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	合同協議会による協議	環境課（環境保全係）	56	実績なし	実績なし	サステナブルせと設立	サステナブルせと情報交換会開催	サステナブルせとの参加団体の拡大が必要	マッチングを進め、協働事業を拡大したい。	サステナブルせと情報交換会開催	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	●エコリズムの仕組みづくりの検討															
	自然ガイドボランティアや観光事業者などと連携した仕組みづくりの検討	商工観光課	56													
	様々な手段を活用した自然観光資源の魅力を発信	商工観光課	56													
	●「せと環境塾」による環境講座などの定期的な実施															
	環境講座の定期的な実施	環境課（環境保全係）	56	せと環境塾の開催（4講座 54名）	せと環境塾の実施（7講座 184名）	せと環境塾の実施（4講座 23名）	せと環境塾の実施（9講座 243名）	講座によって応募者数にはばらつきがある。講座後に行うアンケートによると、講座に対する満足度は高い。	単に講座回数、参加者数を増やうだけでなく、講座を受講して環境に対する認識が変わり、行動に移していく過程が重要である。	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	・せと環境塾の実施 ・アンケート結果の活用	
	オンライン講座開設に向けた体制の構築	環境課（環境保全係）	56	オンラインやYouTubeによる講座体制を構築した。	実施	実施	実施	対面ではない方法による講座体制を構築することができた。	継続実施する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	オンライン講座による安定的な環境講座の実施	環境課（環境保全係）	56	せと環境塾オンライン講座「可愛い」で地球を守る！～海洋プラスチックアート講座～	せと環境塾YouTube講座「せとの星を観察してみよう」	せと環境塾YouTube講座「森の分署者たち」	せと環境塾YouTube講座「森の分署者たち」	対面ではない方法による講座体制を構築することができた。	継続実施する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	●多様な主体との連携・協働による環境講座の実施															
	学術・研究機関との連携・協働体制の構築・拡大	環境課（環境保全係）	56	東京大学演習林生態水文学研究所連携講座「栗っぼの館で川の水量を測ろう！」を企画したが、感染拡大防止のため中止	東京大学演習林生態水文学研究所連携講座「栗っぼで実験！流計計測にチャレンジ」を企画したが、申込者数達せず未開催	愛知工業大学連携講座「川をのめる連携講座（栗っぼで実験！流計計測にチャレンジ）」を企画したが、感染拡大防止のため中止	愛知工業大学連携講座「人と自然の連携講座、自然と人の暮らし～湿地の植物と昆虫の観察～」	学術・研究機関と連携し、環境教育講座を実施できた。	連携先を拡大し、継続実施する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
	多様な主体との連携・協働による環境講座の実施	環境課（環境保全係）	56	瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議連携事業「オオサンショウのオオの住む川をキレイに！～身近なSDG S～」	瀬戸市こみ減量推進会議連携講座「食べきりエコクッキング」	瀬戸市こみ減量推進会議連携講座「食べきりエコクッキング」	市内事業者連携講座「地球温暖化対策に取り組む工場を見学しよう」	市民団体、事業者と連携し、環境教育講座を実施できた。	連携先を拡大し、継続実施する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	